



いつもやよい図書館をご利用いただきありがとうございます。  
新緑が濃い緑に変わり夏の気配がしてきました。行きつ戻りつしながらも、季節は確実に進んでいきます。やよい図書館では今月も新しいコーナーを作りました。「やよいブックガーデン」のタイトルで、今後も新鮮なコーナーを書架のあちこちに出現させる予定です。お楽しみに！

館長の今月の1冊 『逝きし世の面影』 渡辺京二著 平凡社  
日本人が褒められていて嬉しくなる本。日本人の誇りに 대해서도考えさせられます。

### 俺の一冊・私の一冊

中央本町地域学習センター・やよい図書館で働くスタッフが、それぞれ自信を持っておすすめする1冊をご紹介します。みなさん、ぜひ読んでみてください！

#### 俺の一冊(萩)

『スティーブ・ジョブズ1・2』ウォルター・アイザックソン/著 講談社  
2011年10月に亡くなった直後に発売され、スティーブ・ジョブズが唯一全面協力した本人公認の伝記です。生い立ち、アップル創業、アップルを追放され、ピクサーのCEOになり、アップルに復帰してiMacを世に出して・・・と、ジョブズの波乱万丈な人生が書かれた、ジョブズ、アップル好きにはたまらない本になっています。私がジョブズに初めて興味を持ったのは、大学生の頃に流れていたiMacのCMがきっかけでした。ローリングストーンズの曲にキャンディーカラーのPCがくるくる回っている、すっごく格好いいCMで、かなり「衝撃」的でしたね。当時は、足立区内の図書館でかなりの予約数がありましたが、現在は予約件数も落ち着き借りやすくなっていますので、ぜひ読んでみてください。

#### 私の一冊(智)

『うめめ—Today's Happening—』 梅佳代/著 リトルモア  
鳩を肩に乗せたサラリーマン、ランドセルを背負ったおばあちゃん。思わず二度見してしまう、不思議な人達が収められた写真集。写真集なので説明が無く、「どうしてこの人はこんなことしてるの?」「何が起きたの?」と考えたり、思わず笑ってしまいます。「こんな人達現実にいるの?探してみたい!」と思わせ、ついつい雑踏の中を探してしまいます。元気が欲しいとき、笑いたい時におすすめの一冊です。  
また、梅佳代のほかの作品も足立区内の図書館に所蔵があります。たとえば新明解国語辞典と組んだ『うめ版 新明解国語辞典×梅佳代』では写真とともに読む部分もあるので、写真集を見慣れていない方は先にこちらを読んでみてください。

## 結婚 ~June Bride~

June Bride (6月の花嫁)という言葉はよく耳にしますが、なぜ6月に結婚式を挙げると良いとされているのでしょうか?それは、June (6月)の由来となったギリシア神話に登場する女神ヘラが婚姻の守護神であることに由来しているのです。今回はその女神の登場する神話や、結婚や夫婦生活をテーマにした本を紹介します。



『結婚学 あなたの結婚をもっと幸せにする5つの教養』



島田薫/著 自由国民社

大学で女性の生き方を教える著者が結婚を様々な角度から解説します。「夫の姓を妻が名乗る制度は明治時代に生まれた」等、結婚に関する豆知識が紹介されています。これを読めば、日本と世界の結婚事情が分かります。

『ギリシア神話』



アポロドーロスほか/著 講談社

アポロンやオイディプス王、ヘラクレスなど一度は耳にしたことのある神々や英雄の話を集めた一冊です。訳注に細かい説明があるので、ギリシア神話は難しそうと思っている方でも、子どもから大人まで楽しめます。

『よい夫婦「胸キュン」のひと言』



斎藤茂太/監修 講談社

なんでもない日常に、キュンとする一言。この本では実際の夫婦に起きた、ときめいた瞬間が収められています。夜帰ってきたとき、カフェでお茶をしていたときなど、なんでもない日常に添えられた一言ですが、思わず「にゅっ」としてしまおう一冊です。「胸キュン」したいという方にお勧めです。

『女と男の万葉集』



桜川ちはや/作  
阪急コミュニケーションズ

古来、人々は恋をすると、歌を詠みました。結婚相手を決めるときも、歌は重要なポイントだったのです。嬉しい気持ち、切ない気持ち...古代の人たちも、私たちと同じような気持ちを抱えていたことがわかり、古代をより身近に感じられます。

『むずかしい愛 現代英米愛の小説集』



柴田元幸/著 朝日新聞社

自分を傷つけたり、存在しない妻を追い続けたり...「正気じゃない」と思う人もいるでしょう。それでも心から相手を思う姿にどこか共感を覚えるかもしれません。8人の英米作家が描きたい愛の物語。これを読んだあと、少し結婚が怖くなるかも?

『孫の結婚式』



庄野潤三/著 講談社

子どもが自立した後の奥さんとのゆっくりした暮らしや、おじいちゃんになり孫の結婚式に招かれるよろこびなど家族の穏やかな一日を描いたエッセイ集。家族ってあったかいな、年をとったらこんな暮らしがしたいなと感じることのできる一冊です。